

報道関係各位

2014年3月4日

株式会社カンター・ジャパン

iPhone (アイフォーン) 販売シェアは 前年同時期比でプラス約 3%

～2013年11月から2014年1月のスマートフォン販売シェア調査～

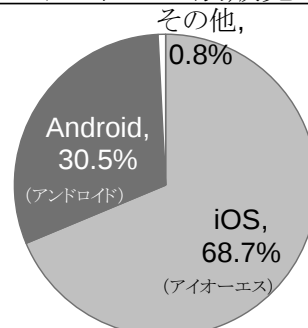
市場調査会社の株式会社カンター・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:大竹秀彦)は、携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向調査(名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック(略:コムテック調査)」)を毎月実施しています。

2013年11月から今年の1月にかけて16歳以上の消費者を対象に実施したインターネット調査によると、新規契約もしくは機種変更したスマートフォン機種のうち、それがiOS(アイオーエス)の端末、すなわちiPhone(アイフォーン)の割合(販売シェア)は68.7%で、昨年同時期に実施した調査結果よりも約3%上回りました。

■ 直近3ヵ月の日本のiPhone(アイフォーン)販売シェアは、68.7%

日本で実施した調査(「過去1ヵ月の間に購入したスマートフォンの機種」)では、iPhone(アイフォーン)の割合(販売シェア)が68.7%、Android(アンドロイド)端末の割合(販売シェア)が30.5%という結果になりました。

スマートフォンOS別販売シェア



*OSとは、オペレーティングシステムの略

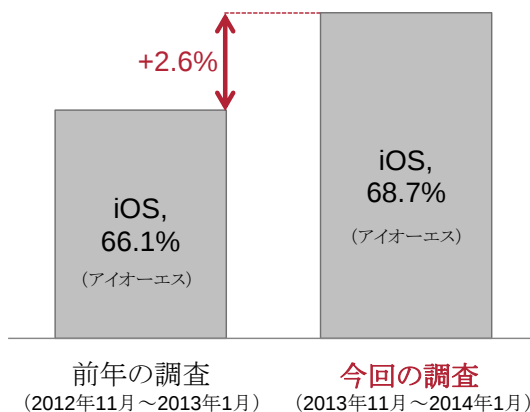
日本、16歳以上の男女、インターネット調査(「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」)
新規契約又は機種変更したスマートフォン機種の割合
調査時期は、2013年11月から2014年1月

News Release

また、iPhone（アイフォン）の割合（販売シェア）について、前年同時期に実施した調査結果（66.1%）と比較すると、今回の調査結果（68.7%）の方が2.6%上回っていました。

iOS販売シェア

「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」(日本)

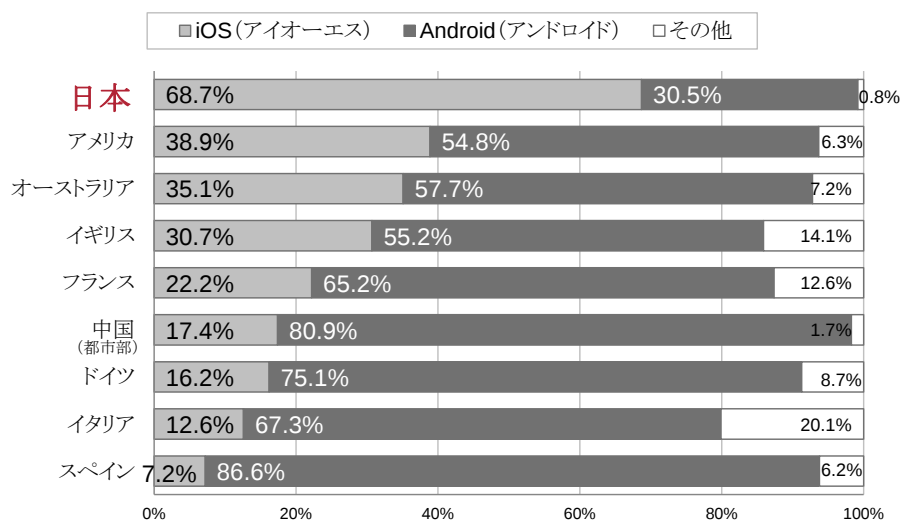


*OSとは、オペレーティングシステムの略

■ 中国の Android（アンドロイド）端末の販売シェアは、前年比約 8%のプラス

次に、「過去 1 ヶ月の間に購入したスマートフォンの機種」について、欧米や中国（都市部）などの消費者にも聞きました。すると、日本以外の国では、Android（アンドロイド）端末の割合（販売シェア）が 50%を超えていました。

スマートフォンOS別販売シェア



*OSとは、オペレーティングシステムの略

「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」(調査時期: 2013年11月から2014年1月)
新規契約又は機種変更したスマートフォン機種のOS別の割合

News Release

また、Android(アンドロイド)端末の割合(販売シェア)に関し、今回の調査結果を前年同時期の調査結果と比べると、イタリア、中国(都市部)、アメリカで約 6～11%のプラスとなりました。

Android端末販売シェア対前年比較 (%)

国	2012年11月～ 2013年1月	2013年11月～ 2014年1月	差異
日本	32.2	30.5	-1.7
アメリカ	48.8	54.8	+6.0
オーストラリア	57.9	57.7	-0.2
イギリス	55.9	55.2	-0.7
フランス	62.2	65.2	+3.0
中国(都市部)	72.7	80.9	+8.2
ドイツ	70.3	75.1	+4.8
イタリア	56.8	67.3	+10.5
スペイン	89.6	86.6	-3.0

■ まとめ

毎月の調査結果を見ると、日本で購入されているスマートフォンの機種割合には、昨年 9 月以降それほど変化がありません。一方、アメリカや中国(都市部)などでは、消費者が Android(アンドロイド)端末を選ぶ傾向が強まっているようです。

■ 調査概要

カンター・ジャパンは、12 カ国の携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向を把握し、その情報・分析レポートを企業に提供しています。調査を実施しているのは、同じカンター・グループに属するカンター・ワールドパネル社です。今回公表するのは、9 カ国の調査結果になります。

- ・ 調査名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」
- ・ 調査時期:2013 年 11 月から 2014 年 1 月
- ・ 調査方法:主にインターネット調査(日本を含む)
- ・ 調査対象:16 歳以上の男女(イギリスは 13 歳以上)
- ・ 対象者数:10,000 人/月(日本)
- ・ 調査国:日本、アメリカ、中国(都市部)、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストラリア

本文を引用される場合は、出典が「カンター・ジャパン」であることを明記してください。

※ 対象者が実際にスマートフォンを購入した時期は、ほぼ調査時期と同じです。一部 2013 年 10 月に購入した人が含まれます。

News Release

■ カンター・ジャパン会社概要

カンター・ジャパンは、前身企業から数えると日本で 50 年超の歴史を持つ市場調査会社です。13 の企業 (グループ) で構成されるカンター・グループに属し、日本だけでなく海外の消費者調査まで幅広く手掛けています。親会社は、世界有数の広告会社であるイギリスの WPP (ダブリュー・ピー・ピー) です。

- ・ 社名: 株式会社カンター・ジャパン
- ・ 本社: 東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー6F、7F
- ・ 代表取締役社長: 大竹秀彦
- ・ 事業内容: 市場調査、およびそれに付随するアドバイザリー業務
- ・ ウェブサイト: <http://www.kantar.jp>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社カンター・ジャパン 広報 東園 E-mail: Marketing@kantar.co.jp Tel: 03-6859-3229